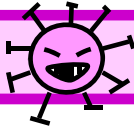


感染症に気をつけよう!

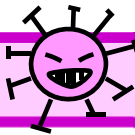
2017年【8月号】

横浜市内の感染症流行状況



感染症	流行状況		説明 <small>【解説付き既刊号】</small> ← クリック
手足口病	大流行	増加	7月中旬に、警報レベルの流行になりました。今も、増加の傾向が続いています。【'17.7号】
RSウイルス感染症	流行	増加	例年、冬にピークのある風邪の一つですが、今の時期に急激に増えています。【'16.10号】
麻しん(はしか)	散発	横ばい	海外での感染と考えられる例が報告されました。ワクチンは接種していませんでした。【'17.4号】

今、気をつけたい感染症 海外旅行の時は...



- 国内ではほとんど発生しませんが、海外では感染の危険性が高い感染症がいろいろあります。

- 安全で楽しい旅をするために、このような感染症について、渡航前に正しい知識を身につけておくことも大切です。

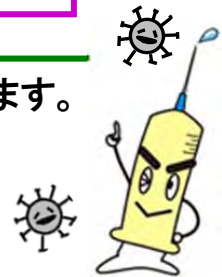
- [厚生労働省検疫所 FORTH ホームページ](#)



- ワクチンで予防できる感染症もあります。

- 出かける地域や期間等に応じて、接種を検討しましょう。

- [日本検疫衛生協会ホームページ](#)



- 入国時に具合が悪い時には、空港や港の検疫所に必ず相談してください。

- 帰国後しばらくしてから体調が悪くなったら、事前に医療機関へ電話し、渡航先・滞在期間・飲食物・動物との接触などを伝えてから、すぐに受診してください。

- [FORTH ホームページ](#) 全国の検疫所



海外旅行...

